

■ 下関・稗田県営住宅ストック活用計画

■ ストック総合活用計画における位置付け

当団地は、活用重点団地として計画期間の前期（2001～2005年度）に事業に着手するよう位置付けられ、団地の活用方針は「建替と全面的改善による複合整備」と設定されている。

■ 団地の概要

管理戸数：1,094戸（活用対象部分は778戸）
建設年度：1968～1997（対象部分は1968～1974）
対象部分の戸当り敷地面積：69.5㎡/戸

■ 団地整備の事業方針

- ・事業期間の短縮を図るため、建替・全面的改善を並行して進める。
- ・従前居住者のローリングは建替ブロック・全面的改善ブロック・新規団地を含めて総合的に検討する。
- ・活用に伴う戸数減には、近隣の新規団地で対応する。

[整備計画案]



■ トータルリモデル事業の予定

ア～カ棟は、BELCAにおける公営住宅最適改善手法評価委員会において最適改善手法評価を受け、「全面的改善適」と評価された。

今後、実施設計を行い、平成14年度から事業に着手する予定である。



【ストック総合活用計画における住棟判定結果と団地の整備方針】



[稗田団地配置設計図 1 : 3, 000]

